

令和2年度 志教育全体計画

宮城県工業高等学校



校 訓
誠実 ・ 節度 ・ 創造

もの(技術)づくり, ひと(人材)づくり, ゆめ(未来)づくり

生徒の実態, 教師の願い
 明朗活発で素直な生徒が多いが, 社会生活に向けたキャリア形成を十分に図る必要がある。企業等による技術講習や職場体験等の実践的な学習, 各教科等を通じた道德教育等を推進し, 豊かな人間性や社会性の醸成を図る必要がある。また, 望ましい勤労観と社会人として求められる資質・能力を兼ね備え, 社会貢献に資するスペシャリストの育成を目指している。

本校の教育目標
 教育基本法並びに学校教育法に則り, 一般教養を高め, 専門的な知識・技術の習得を図るとともに, 勤労を愛好し, 旺盛な責任感と自律・協同の精神並びに倫理観を涵養し, 国家及び社会の発展に寄与する, 豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健全な工業技術者の育成を期する。

保護者や地域の願い
 ○保護者や地域から信頼される開かれた学校
 ○礼儀正しく, 学習や勤労意欲に溢れる生徒
 ○知識・技術の確かな習得と進路希望の実現
 ○常に前進し, 時代をリードする工業高校

「志教育」の目標
 ◆産業社会の変化や生徒の興味・関心, 進路の多様な実態等に応じて, 選択の幅を拡大するなどの教育内容の充実を図り, 主体的に学習する姿勢と応用力・実践力の備わった人材の育成に努める。
 ◆職場体験や企業技術者等による実践的な学習を積極的に導入し, 高度な専門的知識や技術, 技能を有するスペシャリストを育成する。

| 重点指導事項 | | |
|---|---|---|
| 人と「かかわる」 | よりよい生き方を「もとめる」 | 社会での役割を「はたす」 |
| ○集団生活や校内外の人々との触れ合いを通して, 社会人として求められるマナーやモラルを身に付けるとともに, 場に応じたコミュニケーション力を高め, よりよい人間関係を築くための力を養う。 ○インターンシップ(職場体験)や職場見学, 社会貢献活動(ボランティア活動等)などに積極的に取り組み, 自己理解や他者理解を深め, コミュニケーション能力の育成を図る。 | ○自ら学ぶ学習態度を養い, 基礎・基本の定着を図るとともに, 課題解決に向けて創意工夫するなど, より実践的な工業技術者を目指す。 ○幅広い視野で進路をとらえながら, 自分探しに意欲的に取り組み, 自己実現に向けてたゆまぬ努力をする態度を育む。 | ○工業技術者として, 地域社会や産業の発展に貢献できる人材の育成を目指す。 ○職業理解を深め, 仕事に対する自覚と責任をもち, 生きがいややりがいを求める技術者をを目指す。 ○スペシャリストとしての自信と誇りをもち, 安全管理の役割を果たすことができる技術者をを目指す。 ○社会に求められる資質・能力を高め, 望ましい勤労観・職業観をもち, 率先して働くことができる技術者をを目指す。 |

| 各教育活動における取り組みの観点 | |
|------------------|--|
| 各教科 | 将来の進路計画や社会人としての在り方生き方を考えながら, 基礎・基本の定着と専門的な知識・技術の習得を図ることができるよう指導にあたる。学習活動においては, PDCAサイクルを意識し, 見直しをもって各活動に取り組むとともに, 振り返りの充実を図り, 適切な助言を与えるなどして一人ひとりの目標達成に向けて支援する。 |
| 道德 | 工業技術者としての社会貢献を目標とし, 高度な技術習得, 豊かな人間性と社会性を育む。各教科・科目やホームルーム活動等の特別活動を通じて, 礼儀作法や身だしなみ, 社会人に求められるマナーやモラル等の醸成を図り, キャリア形成の充実を図る。 |
| 研究(総合的)の時間(課題研究) | 工業科の学習における専門的な知識・技術を基盤として, 主体的に課題を発見し, その解決に向けた取組を通して, 問題解決能力を育むための実践的な学習に取り組む。グループによる活動等を通して, 協働性や豊かな感性等の社会人基礎力を育む。 |
| 特別活動 | 集団生活を通して, 積極的な社会参画や協働性, 主体的に問題解決に取り組む姿勢や態度を育む。また, 人間としての在り方生き方についての自覚を深め, 自己実現を図るための能力を養う。 |
| その他 | 「みやぎクラフトマン21」等の実践事業に取り組み, 工業技術者等による実践的な学習を通して, 望ましい職業観・勤労観をもたせるとともに, 校外の人々との交流を通して社会性を養う。 |

| 各学年の取組内容 | |
|----------|---|
| 1年 | 基本的な生活習慣の定着と自己理解・自己管理能力の伸長を図り, 学習習慣を定着させる。また, 明確な進路目標をもち, 各教科・科目の学習や学校行事等に主体的な参加を通して, 集団生活や地域社会に貢献する態度を育成する。 ○進路学習(進路ガイダンス, 進路希望調査, LHRにおける進路学習) ○工場見学(各学科) ○工業教育に係る各種事業における学習 等 |
| 2年 | 中堅学年としての自覚をもたせ, 基本的な生活習慣の確かな定着を図る。心身の健全育成と積極的な諸活動への参加を支援する。望ましい勤労観・職業観の形成とキャリアプランニング能力に基づく進路希望の確立を目指す。 ○進路学習(進路ガイダンス, 進路希望調査, 進路適性検査, LHRにおける進路学習等) ○企業技術研修・工場見学(各学科) ○工業教育に係る各種事業における学習 等 |
| 3年 | 最終学年として3年間の諸活動を充実した内容で締めくくる。進路の達成を第一目標にし, 併せて健全な社会の一員としての自覚をもたせる。 ○進路学習(進路希望に応じた個別指導, 進路希望調査, クレバリン検査, 進路別説明会, 模擬面接, LHRにおける進路学習等) ○進学ゼミ・就職ゼミ等の課外講習 ○企業技術研修・工場見学(各学科) ○「課題研究」報告会 等 |

家庭との連携
 OPTA行事や学校行事(授業公開)等への参加, 「PTA新聞」やHPIによる情報発信を通して, 本校の教育活動に対する理解を深め, 家庭との緊密な連携を図る。
 ○担任との面談, 進路説明会やキャリア教育等に関する講演等を実施するなどして, 進路選択に係る情報を適切に提供する。
 ○学校評価(外部アンケート)の結果を参考としながら, 学校経営の充実を図る。

地域・企業との協働
 ○「みやぎクラフトマン21」等の事業を通して, 企業技術者等による技術指導や望ましい職業観・勤労観の育成に向けた学習を展開する。
 ○「マナーアップ運動」等を通して, 交通安全や社会生活におけるマナーの醸成を図る。
 ○「かたひらwaiwai広場」等の地域が主催するイベントへの積極的な参加, 「かたひらきつずらんど」等の地域連携行事の実施, 「青葉区総合防災訓練」への参加を通して, 社会貢献の姿勢・態度を育む。